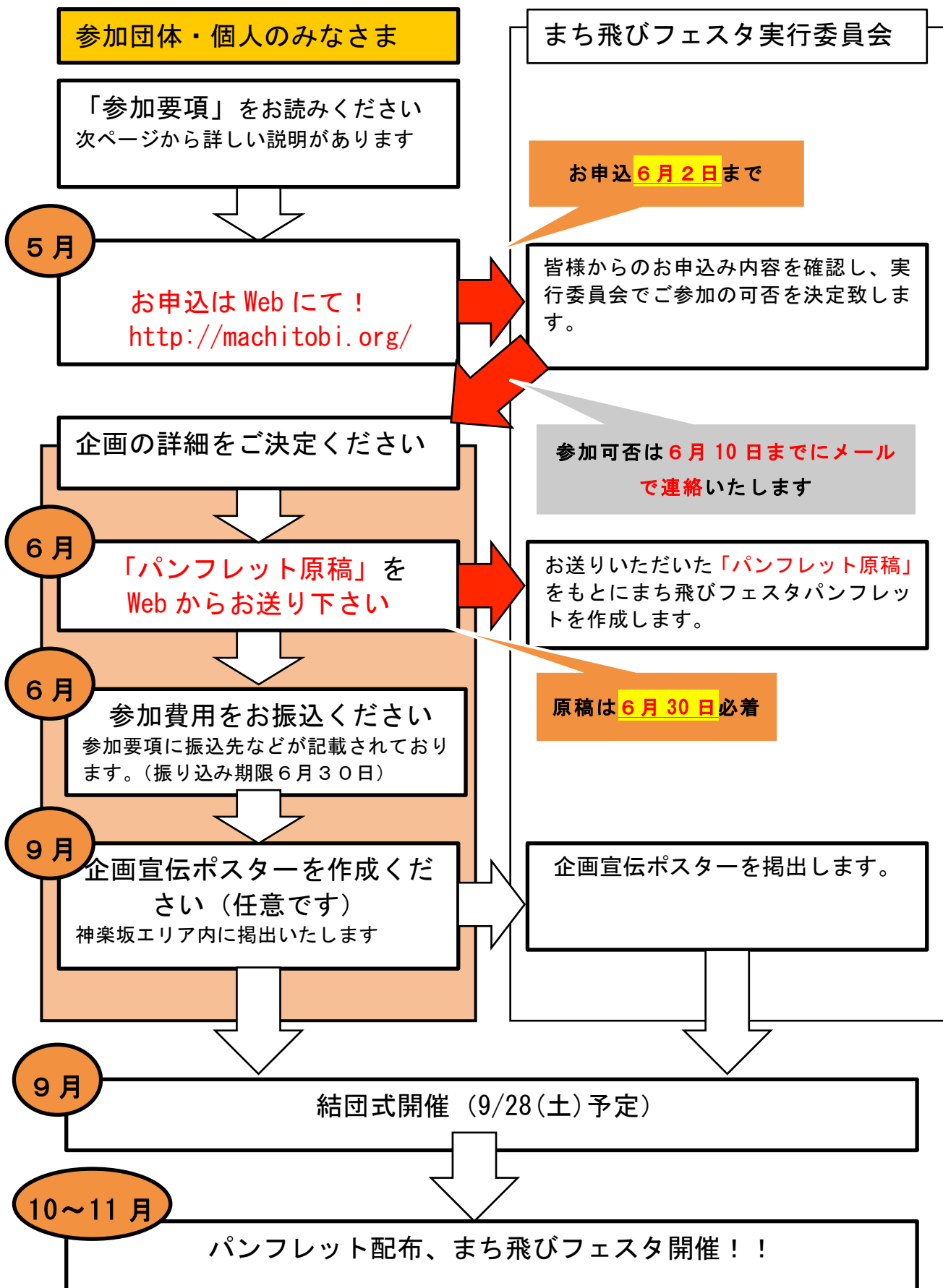


神楽坂まち飛びフェスタ 2019 参加の流れ



～伝統とモダンが交差する、まちの文化祭～ 神楽坂まち飛びフェスタ 2019 参加要項

今年も 2019 年 10 月 12 日(土)～11 月 3 日(日・祝)の 3 週間にわたり、神楽坂界隈において神楽坂まち飛びフェスタ 2019 を開催します。

- まち飛びフェスタの原点と変遷

「神楽坂まち飛びフェスタ」は、1999 年 7 月に開催された「アートがまちに飛び出していき、まち全体がアートスペースになる企画～まちに飛び出した美術館」を前身とし、その後神楽坂ゆかりの様々なイベントを加えて発展継承され、今年で開催 21 回目を迎えることになりました。

- 神楽坂に満ちた“豊富な時間”をつなげたい

戦災で壊滅的被害を受けた神楽坂には、目に見える名所旧跡はありません。しかし、1500 年代半ば、牛込氏が居城を築いて以来の“時間”がいたるところに息づいています。この神楽坂の“豊富な時間”こそが神楽坂の財産であり、これを生かし未来につなげたい—そんな思いが、神楽坂まち飛びフェスタにはこめられています。

2004 年からは、「伝統とモダンが交差する、まちの文化祭」というサブタイトルをつけました。これにより、日頃から神楽坂において発信されている、魅力あふれる“アートと文化”、そして、それを担う人々を 1 年に 1 度結集させた、まさに“秋の神楽坂文化祭”という雰囲気が高まりました。

メディアにも注目され、東京でも有数の“人気のまち”神楽坂。しかし、こうして神楽坂が注目されている今だからこそ、原点に戻ることが大事だと考えています。「明治から現在まで、常に伝統的なものからモダンなものまでが幅広く交差して賑わい、独自のバランス感覚で分布してきた魅力あふれる文化発信のまち・神楽坂」

この考えを再確認して、この“豊富な時間＝本当にわたしたちが受け継ぎたい神楽坂らしさ”を次代に伝えたいと思っています。神楽坂の魅力と財産を明日につなげるために、今年も新たな気持ちで“神楽坂まち飛びフェスタ 2019”を企画・開催いたします。

2019 年 4 月
神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

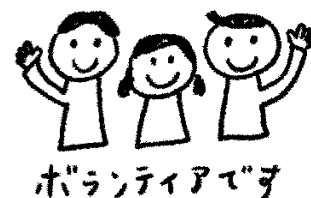
開催趣旨・実行委員会について

参加企画（イベント）の申し込みにあたっては、以下の「企画開催趣旨」をお読みください。
申し込みされた企画内容を実行委員会にて確認し、ご参加の可否を連絡いたします。

◆「神楽坂まち飛びフェスタ 2019」企画開催趣旨◆

- 1 当フェスタの目的は、企画を通じて「神楽坂の文化・芸能の振興をはかること」です。
- 2 当フェスタへ企画参加される個人または団体においては、1項の趣旨にご理解とご賛同くださり、実行委員会と一緒にフェスタを開催することを遵守してください。
- 3 企画開催場所は、実行委員会が設定する神楽坂エリア内（別添のファイル「まち飛びフェスタ開催エリア 1/2.jpg」参照）とします。
- 4 **今年の企画開催期間は、2019年10月12日～11月3日**です。
- 5 以下の場合、企画のご参加をお断りすることがあります。
 - ア 個人的売名行為や営利行為のみの内容と判断される企画。
（「文化・芸能の振興」を主とする企画内容で営利行為が副次的にある場合は、その限りではありません）
 - イ 特定の政治・宗教団体が主催する、又は特定の政治的主張の流布と判断される企画。
 - ウ 神楽坂の公序良俗に反すると判断される企画。
 - エ その他、神楽坂まち飛びフェスタの目的に適さない内容や行為を行う企画であると判断される場合。

実行委員会の役割



- 1 実行委員会はボランティアで運営しています。
- 2 実行委員会は、神楽坂まち飛びフェスタにおいて下記のことを行います。
 - ① 神楽坂まち飛びフェスタご参加企画のとりまとめと必要な調整。
 - ② 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会が直接実施する企画の運営。
 - ③ 「パンフレット」「神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイト・公式フェイスブックページ・公式ツイッターアカウント」「毘沙門天前掲示板」等の運営と参加企画の広報活動。
- 3 実行委員会から参加される団体や個人への金銭的・人的な援助はありません。

ご参加にあたり、ご不明な点は実行委員会「sanka@machitobi.org」までお気軽にご相談ください。

重要事項の説明

1. まち飛びフェスタご参加費用ご負担のお願い

まち飛びフェスタは完全なボランティア運営のため、皆さまから運営上必要となる費用のご負担をお願いしております。

- 1企画のご参加につき **1口2,500円、1口以上**をお願いいたします。
- 参加決定後、下記の口座へのお振込みを **6月30日**までをお願いいたします。

＜郵便振替口座＞ 00130-5-260174 神楽坂まち飛び実行委員会

＜銀行振込＞ 三菱UFJ銀行 神楽坂支店（052）

普通 0040320 神楽坂まち飛び実行委員会 委員長 日置圭子

2. 毘沙門天善国寺施設利用料について

- 毘沙門天善国寺境内・書院をご利用の場合、利用料をお支払いいただきます。
- 支払方法：
 - ◇ **書院**をご利用の場合：当日利用時に**直接毘沙門天善国寺**にお支払いください。
 - ◇ **境内**をご利用の場合：当日利用時に**まち飛びフェスタ実行委員会**へお支払いください。実行委員会が取りまとめて毘沙門天善国寺へお支払します。
- 利用料

＜境内＞ 参加費が有料のイベント、販売活動を伴う企画の場合、1日2,000円。

＜書院＞ 13時～17時、17時～21時の4時間毎 25,000円

準備、後片付け時間を含みます。延長は1時間5,000円

3. トラブルについて

参加企画実施にあたっては、騒音ほかのトラブルの防止についてご留意をお願いいたします。実行委員会では、企画内で万が一トラブルが発生した場合、その責を負いかねますので、予めご了承をお願いいたします。

4. ポスターの制作と提出先（任意）

- ・実行委員会による企画ポスターの掲出をご希望の方は、ポスターを作製し、ご提出ください。必要部数は **【A3縦サイズ・3枚】（実行委員会保存用含む）**です。
詳細はご参加決定後にお知らせ致します。

5. 神楽坂まちとびフェスタ2019結団式

2019年9月28日（土）18時～20時

「神楽坂まち飛びフェスタ2019結団式」を行います。皆さまと一緒にフェスタのスタートを盛り上げてゆきたいと思っております。

まち飛び参加企画の主催者および関係者の方は、参加企画の紹介や主催者同士の交流・情報交換も出来ますので、ぜひご参加ください！

場所：東京理科大学 森戸記念館

<https://www.tus.ac.jp/facility/morito/>

※万一、変更になった場合はご連絡いたします。

お問い合わせ先：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 委員長 日置圭子

e-mail: sanka@machitobi.org ※お問い合わせは、メールにてお願いします。